

H29.8.9 第 1 回丸瀬布地域まちづくり会議のまとめ

○ひとの流れ

- 人口減少、高齢化が進む
- 老人ホームなど若い人が通いで就労している。
- 馴染めば、居心地がいい町
- キャンピングカーで旅行している人と交流したところ、人が人を呼んで広がった。

○ごみ収集

- 遠軽と比べ回数が少ない！

○買い物や交通が不便

- お店が少なく、食料品やちょっとしたものの買物が不便
- バスの便が少ない！
- 高校通学生は図書館が閉館すると行き場所がなくなる

○地域医療

- 子どもの医療費を無償化することで、移住する人が増える
- 丸瀬布厚生病院の無床化＋遠軽厚生病院の診療体制の縮小があり、医療への不安が広がっている
- 病院を中心に高齢者施設を作り、高齢者を集めるまちづくりを進めてきた経緯があるが、見直しが迫られる
- 医師交代で地元以外の患者が減った

○地域活性化策

- 伊奈牛鉾山の整備、上武利大規模林道の開通などによって眠っている地域の魅力を引き出す
- 耕作放棄地が目立つので農地対策を
- 町内3つの花火大会を統合し、持ち回りにして盛大に
- 一般国道の景観を整備（高規格道路から降りるよう）
- ホームページを刷新
- 瀬戸瀬ICの降り口が暗い
- スポーツを通じた町内交流